



第59回 葉たばこ審議会の答申について

JTは、本日開催の第59回葉たばこ審議会（会長：皆川 芳嗣）に対し、国内における2024年産たばこ耕作面積及び葉たばこ買入れ価格について諮問を行いました。本審議会における協議の結果、諮問通りの答申を受けましたので、お知らせします。

上記答申により、国内における2024年産たばこ耕作面積については3,626ha、2024年産葉たばこ買入れ価格については、全種類平均1kg当たり1,856円62銭となりました。なお、本年発動を予定しております葉たばこ生産費高騰対策費*を合算した額は、全種類平均1kg当たり1,932円62銭となります。

葉たばこ生産費高騰対策費*：審議会開催年の物価・労賃が一定水準を超過した場合、農家経営に与える影響を緩和するための支援額を売買当事者双方で確認の上、決定。

当社は、今回の答申に沿って2024年産葉たばこの契約および買入れに関する業務を進めてまいります。

（参考）葉たばこ審議会とは

会社の代表者の諮問に応じ、原料用国内産葉たばこの生産及び買入れに関する重要事項を調査審議します。委員は11人以内で、耕作者を代表する者及び学識経験のある者のうちから財務大臣の認可を受けて、会社の代表者が委嘱します。